

開催日時	令和3年6月7日（月） 12:44～13:02
開催場所	堺市議会議会運営委員会室
出席議員	[座長] 池尻秀樹議長、[副座長] 池田克史副議長 吉川敏文議会運営委員長、西哲史議会運営副委員長 的場慎一議員（大阪維新の会堺市議会議員団） 野里文盛議員（自由民主党・市民クラブ） 吉川守議員（堺創志会） 石本京子議員（日本共産党堺市議会議員団） 長谷川俊英議員
事務局職員	大成議会議務局長、矢幡議会議務局次長 辻総務課長、古下総務課長補佐 高橋議事課長、戸井議事課長補佐 仲村調査法制課長、川中調査法制課長補佐、瀧本調査法制課副主査
案件 及び意見	別紙のとおり

## 1. 会議の構成員について

## 〔池尻座長より説明〕

- ・ 当会議の構成員について、堺市議会業務継続計画（BCP計画）では、議長、副議長、議会運営委員会正副委員長、各会派からは会派代表者が出席することとなっている。
- ・ 会派代表者が出席できない場合に代理出席を認めているが、公明党堺市議団から、会派代表者である吉川敏文議員は、議会運営委員会委員長として出席するため、同副団長の宮本恵子議員を会議に出席させていただきたいとの申し出があった。
- ・ 座長としては、申し出どおり、吉川敏文議員は、議会運営委員会委員長として出席していただき、公明党堺市議団からは副団長の宮本恵子議員に出席していただく扱いとしたいと考えている。

## 〔協議結果〕

- ・ 座長案のとおり了承された。

## 2. 5月定例会の議事運営について

## 〔池尻座長から説明〕

- ・ 新型コロナウイルス感染症への対応について、5月定例会の議事運営については、5月7日の議会BCP会議において決定し、5月14日の議会運営委員会において報告の上、決定している。
- ・ 今般、堺市の学校において発生したクラスターにより、当局は、その対応業務で多忙を極めていると伺っており、定例会（特に委員会）での質疑、質問については配慮いただきたいとの申し出があった。
- ・ 座長としては、対応にあたっている担当所管（教育委員会学校教育部、特に学校総務課）については、できるだけ迅速に対応していただくことが感染拡大を抑え、市民の健康を守るためには重要と考えており、業務に専念できるよう議会として最大限の配慮が必要ではないかと考える。
- ・ ついては、当該担当所管を所管する委員会においては、本クラスター事案については、  
案①：「学校教育部（特に学校総務課）」を配慮する所管へ追加する。  
案②：○ 「学校教育部（特に学校総務課）」を配慮する所管へ追加する。  
○ 質疑・質問は行わない。  
○ ただし、当該担当所管を所管する委員会の委員から、緊急を要するなど特段の理由があり、質疑・質問が必要な状況である旨の要請がある場合は、当該委員長は正副議長・議会運営委員会正副委員長と協議し対応する。

のどちらかの扱いとしたいと考える。

〔各会派より出された主な質問及び要望と池尻座長、池田副座長からの回答〕

- Q. 座長の意図もわかる。学校総務課への配慮もすべきと考えるが、本クラスター事案は緊急を要することであり、子どもに関することであるため、保護者が情報を求めている。BCPの流れでは全く問い合わせもできず、市民へ対応できない状況である。議員からの問い合わせに対応する窓口担当職員を配置していただけたらありがたい。
- Q. 地域全体が危機感を持っている。全ての保護者、主だった地域の方には必要な情報提供を行っていただきたい。委員会での取扱いについて、学校総務課への質問は行わないということで構わないが、教育長や教育監から、その場（委員会）で、一定の情報提供があればよいと思う。
- Q. クラスター関連ではない、学校総務課に関わる全ての質疑は行わないということか。
- A. 座長としては、まず本件の対応については、案②でどうかと考える。また、問い合わせの窓口ということであるが、学校総務課から日報等の提出を求めるという要望ではどうか。
- Q. 毎日の情報提供を行って欲しいという要望もあるが、保護者等から質問をされることがあるため、内容の確認を行う上でも、1人で構わないので窓口担当職員を配置していただきたい。子どもに関することであるため、保護者の関心が高い。議員に問われても対応しきれない質問もあるため、議員から問い合わせができる窓口担当職員を配置していただきたい。
- A. もともとBCPでは、担当部局に配慮する主旨である。議員から問い合わせを行ってしまうと、BCP本来の目的を失ってしまう。よって、教育委員会から毎日細かい報告を議会に提出することでどうか。
- Q. どこまでまん延していくのかわからない状況の中で、不安が保護者も含め地域にある。短期間でも、状況が落ち着くまで問い合わせ対応ができるようにしていただきたい。
- A. 当局から、これからPCR検査を行っていくと伺っており、時期的に文教委員会（6月14日）と重なるため、配慮いただきたいとのことである。座長が示された日報という提案ではどうか。
- Q. 日報で内容が網羅できればよいが、それ以外の内容について質問されることが予想され、窓口担当職員を配置していただいたほうが混乱を防げる。
- A. 今回は一つの地域が対象となっているが、本件がBCPの対応の前例となれば、他の地域についても同様の扱いということになることを懸念している。
- Q. 当局には市民も様々問い合わせをしている。議員の問い合わせについても、市民の問い合わせを受けている以上は受けたほうがよいと考える。ただし、最も配慮しなければならないのは当局の負担であり、Q&Aもない、準備もできていない本事案に対しては、1人限定でよいと思うが、問い合わせの窓口担当職員を当局に決めていただき、議員からの問い合わせは北区選出の議員限定、期間も限定とする。6月14日まで学校が休業と決まっており、市民も問い合わせをしている。議員が問い合わせに対し説明を行うことは当該所管の負担を軽減することにもつながるため、柔軟に工夫した方がよい。

Q. 委員会の質疑とは切り分けて議論している。市民からの問い合わせに関しては担当所管の方と話しの方が、当局としても時間の負荷は低いのではないかと。回答は即時性が必要であり、文書回答より、担当職員が回答する方が少しは負荷が低いのではないかと。

Q. 当局は市民からの問い合わせは受け、議員からの問い合わせを受けないということはいかかなものか。負担軽減が目的であり、上記の提案でよいのではないかと。

Q. PCR検査を行うため学校の休業が6月14日までであるが、その結果によっては延長する可能性もあると思うが、一応期限を区切っていただいて構わない。窓口担当職員も、問い合わせに対応できる方であれば、1人で構わない。

Q. 学校総務課が多忙ということは理解する。保健所と同様に、何らかの体制強化を要望する。

A. 今もかなりの人員を強化していると伺っている。

#### [協議結果]

- ・ 堺市の学校において発生したクラスター事案について、当該担当所管を所管する委員会においては、
  - 「学校教育部（特に学校総務課）」を配慮する所管へ追加する。
  - 質疑・質問は行わない。
  - ただし、当該担当所管を所管する委員会の委員から、緊急を要するなど特段の理由があり、質疑・質問が必要な状況である旨の要請がある場合は、当該委員長は正副議長・議会運営委員会正副委員長と協議し対応する。

ことを合意した。

- ・ また、6月14日までの間、北区選出の議員からの問い合わせに限り、当該事案にかかる窓口となる担当職員の配置を依頼することを合意した。

#### 【その他】

- ・ 合意内容は、本日、本会議終了後に開催する議会運営委員会で確認する扱い。
- ・ 次回の会議の開催については、6月16日午後1時に招集する。なお、開催通知は出さない扱いとする。